

平成 21 年 7 月 31 日
沖縄電力株式会社

平成 21 年度 第 1 四半期決算について

1. 販売の状況

当第 1 四半期における当社の販売電力量は、電灯が前年同期に比べ 2.0%減の 6 億 22 百万 kWh、電力が 0.8%減の 10 億 39 百万 kWh となり、合計では前年同期に比べ 1.2%減の 16 億 61 百万 kWh となりました。

電灯については、お客さま数の増加はありましたが、気温が前年より低く推移した影響により、前年同期を下回りました。また、電力においても、気温の影響に加えて、低圧電力でお客さま数が減少したことなどにより、前年同期を下回りました。

2. 収支の状況

当第 1 四半期の売上高は、前年同期に比べ 2 億 24 百万円減(△0.6%)の 367 億 54 百万円、経常利益は 22 億 38 百万円増の 13 億 9 百万円、四半期純利益は 14 億 56 百万円増の 8 億 45 百万円となり、第 1 四半期としては初めての減収増益の決算となりました。

収入面については、建設業とその他の事業における民間工事の受注増などがありましたが、電気事業における販売電力量の減に伴う電灯電力料の減などにより、売上高は前年同期に比べ 2 億 24 百万円減(△0.6%)の 367 億 54 百万円となり、経常収益は 5 億 18 百万円減(△1.4%)の 369 億 14 百万円となりました。

一方、支出面では、電気事業における燃料費や他社購入電力料の需給関連費用が大幅に減少したことなどにより、経常費用は前年同期に比べ 27 億 57 百万円減(△7.2%)の 356 億 4 百万円となりました。

3. 業績予想

平成 21 年度通期の業績予想につきましては、売上高は 1,626 億円、営業利益は 157 億円、経常利益は 125 億円、および当期純利益は 77 億円を見込んでおります。

なお、売上高については、電気事業において燃料費調整制度の影響などにより、電灯電力料の増加が見込まれることから、前回発表した予想より 6 億円上方修正しております。また、利益については、売上高増に加えて、電気事業において発電電力量の減少などによる燃料費の減少が見込まれることから、営業利益、経常利益を前回発表より 10 億円、当期純利益を 5 億円それぞれ上方修正しております。

別紙：決算の概要

以上

(別紙)

【決算の概要】

■販売電力量

(単位：百万 kWh)

	平成 21 年度 第 1 四半期累計(実績)	平成 20 年度 第 1 四半期累計(実績)	増減	増減率	
電 灯	622	634	△12	△2.0%	
電 力*	1,039	1,048	△9	△0.8%	
合 計	1,661	1,682	△21	△1.2%	
参 考	民生用需要	1,341	1,364	△23	△1.7%
	産業用需要	320	318	+2	+0.6%

※電力には特定規模需要を含む

■連結経営成績（初の減収増益）

(単位：百万円)

	平成 21 年度 第 1 四半期累計(実績)	平成 20 年度 第 1 四半期累計(実績)	増減	増減率
売 上 高	36,754	36,979	△224	△0.6%
営 業 利 益	2,071	△375	+2,447	—
経 常 利 益	1,309	△928	+2,238	—
四半期純利益	845	△610	+1,456	—

○連結業績予想

業績予想については、平成 21 年 4 月 30 日に公表した予想数値から修正しております。

■連結収支見通し比較（初の減収増益）

(単位：百万円)

	今回発表予想 数値	前回発表予想 数値(4月公表)	増減 (対4月公表)	平成 20 年度 実績
売 上 高	162,600	162,000	+600	173,136
営 業 利 益	15,700	14,700	+1,000	14,086
経 常 利 益	12,500	11,500	+1,000	10,717
当期純利益	7,700	7,200	+500	5,604